特に優れた業績による返還免除内定制度の募集について

日本学生支援機構には、大学院第一種奨学金の貸与を受けた学生のうち、**貸与期間中に特に優れた業績をあげた者の奨学金の全額または半額を返還免除する制度（特に優れた業績による返還免除制度）**があります。これは修士課程の貸与期間終了時に申請しますが、修士課程に進学する前に申請できる制度を特に優れた業績による返還免除内定制度といいます。

以下の募集内容を確認の上、申請希望者は期限までに必要書類を提出してください。

１．対象者

令和９年度に本学修士課程に進学を希望し、以下の①～③のいずれも満たすもの。

①学士課程において修学支援新制度（給付奨学金）を利用していること、または、住民税非課税世帯であること。※資産超過により、停止となっている方は対象外。多子世帯の方も申請可能。

②特定分野（「科学技術イノベーション創出に寄与する分野（情報・AI、量子、マテリアル等）または「大学の強みや地域の強み等を生かした分野」への進学を希望していること。

③将来、上記②の記載の特定分野における研究能力または高度の専門性を要する職業等に必要な能力を備えて活動することができると認められるもの。

２．必要書類・提出先・提出期限等

（１）必要書類　※①、②は全員提出、③は該当者のみ提出。すべて原本提出。

①様式１　返還免除内定制度申請書

②様式２　進学後の研究内容調書

★注意：指導教員と進学先のコース長に確認いただいた上で提出してください。

（指導教員、コース長のサイン必要）

③令和８年度所得課税証明書（世帯全員分必要）　※給付奨学生ではない場合のみ提出

（２）提出先・提出期限

・提出先：学生支援課

・提出期限：令和８年 11 月 12 日（木）17 時

（３）その他

学生支援課への必要書類提出後に日本学生支援機構のスカラネットで申請する必要があります。

（（１）の必要書類の提出時に案内します）

３．選考スケジュール

SETP１　大学（学生支援課）へ必要書類提出：令和８年 10 月 16 日（金）～11 月 12 日（木）17 時

STEP２　学内選考ののち、日本学生支援機構へ推薦：令和９年３月下旬
STEP３　日本学生支援機構で採否決定：令和９年７月下旬

４．推薦枠

（１）修士課程：４名
①科学技術イノベーション創出に寄与する分野（情報 AI、量子、マテリアル）：２名（うち１名は追加枠）
②大学の強みや地域の強みを生かした分野：２名（うち１名は追加枠）

５．注意事項

・申請者全員が内定者とはなりません（学内や日本学生支援機構での選考があります）。
・内定者となった場合でも大学院進学後６か月以内に第一種奨学金に採用されなかった場合*1 や内定者となった分野と異なる分野に進学した場合は、内定の効力を失います。
*1 大学院予約採用または、進学後に在学定期一次（春）採用に申し込んでください。
・内定者となった場合でも、中間評価（修士課程２年次への進級時に実施）等により、学業成績不振の場合は内定取り消しとなります。
・貸与終了時に改めて、「特に優れた業績による返還免除制度」への申請が必要です。
・免除区分（貸与総額の全額または半額）認定については、貸与終了時の「特に優れた業績による返還免除制度」への申請後に日本学生支援機構により決定されます。